

野球部だより

平成30年度始会，初練習，早朝野球

…野球部監督 権 成基…

始会

平成30年3月7日(水)，天勝において，野球部始会が開催されました。今年は神内会長が急用で欠席となりましたが，一冬越した久しぶりの再会に参加した野球部一同の一人一人に笑顔が消えることのないひと時となりました。

伊藤輝一副会長のご挨拶で始まった今年の始会は参加18名と例年より少なめではありましたが，昨年度の好成績をバネに更なる飛躍を各人が目指すという今年度の目標を設定（高松市早朝野球大会での飛躍）し，練習を4月5日(木)から開始する旨の通達がありました。また，今年の三師会野球大会は9月9日(日)と決まり，残暑の厳しい中での試合が見込まれるため，大会5連覇を目指して，しっかりとした準備を皆が心がけるよう申し合わせました。



初練習

4月5日(木)，レクザムでの今年初練習に新しい部員を迎えることとなりました。かつて，医師会野球部の中心メンバーとして永らく四番キャッチャーで活躍していた赤井護先生のご子息，赤井開先生です。彼が小学生の頃，お父さんに連れられて医師会野球部の練習に時々来ていましたので，旧知の仲といってもよいと思います。現在，香川大学附属病院研修中の24歳です。若々しく躍動するその姿に，練習参加者全員が刺激されたと同時に，医師会野球部の中心選手となって欲しいと期待する気持ちになったことと思います。

早朝野球

早朝野球初戦は3部（40歳以上、東部運動）、対戦相手は昨年度の優勝チームの日通ペリカンクラブでした。

先発メンバーは一番サード太田、二番ショート桑原、三番ライト松本、四番センター佐野、五番キャッチャー権、六番ファースト小川、七番レフト浅野、八番セカンド武田、九番ピッチャー松岡で試合は始まりました。

一回表

医師会先発の松岡は先頭打者を三遊間の深いところへのショートゴロ内野安打で出塁を許したが、続く二番から四番までをセンターフライ、サードゴロ、三振に打ち取り幸先のいいスタートであった。

一回裏

太田サードフライ、桑原三振の後、三番松本がセンターにはじき返して出塁したが、四番佐野が三振となった。

二回表

相手五番がセカンドエラーで出塁すると二盗三盗を簡単に許し、六番にレフト前に運ばれて1点。再び二盗三盗を決められたが七番をサードフライとした。しかし八番にはライト前タイムリーを打たれ2点を失った。九番をサードゴロに仕留めて二死二塁何とか2点に抑えてと思いきや、その後4本のヒットと3つのエラーが絡まり打者12人7点を取られた。

三回表、ライトから松本をマウンドに送りファーストに妹尾を起用して立て直しを図ったが、相手に3点を追加された一方で相手投手に五回まで三者凡退に抑えられてコールド負けを喫した。杉田の体調不良、妹尾のひざ痛。医師会の両エースの欠いた事は試合に影響したことは言うまでもないが、辻、小原という中心選手も出場できずという状況を考えると選手はみな頑張ったといえるでしょう。

医師会二試合目の4部（50歳以上、東部運動）は6月16日（土）に予定されましたが、参加者が権、武田、松岡、浅野、小川、森田、妹尾の7人以外参加できる選手が集まらず。本当に残念ながら棄権となりました。

普段元気でも、50歳以上となると普段の不摂生もたたってか、どんどんポンコツになっていく体。つい最近まで、3部、4部も優勝目指す勢いでありましたが、私を含めて怪我人と体調不良が続出して試合出場もままならない状況となりました。今回の事で、若い選手はもちろん、40歳以上の部員がさらに増えることが絶対的に必要であることを痛感しました。



40歳以上の野球好きな先生方の野球部への参加を切に願っています。あるいは、参加の勧誘に私が行きたいので、元野球部や野球好きの先生の情報をお願いします。

早朝野球大会 3部 平成30年 6月8日(金) 東部運動場

チーム名	1	2	3	4	5		計
日通ペリカンクラブ	0	7	2	0	1		10
医師会	0	0	0	0	0		0

1) 5 太田 2) 6 桑原 3) 9 松本 4) 8 佐野 5) 2 権
 6) 3→9 小川 7) 7 浅野 8) 4 武田 9) 1 松岡→3 妹尾

